

Mizuho Daily Market Report

2024/12/30

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	157.83	157.87	▲0.12	+1.56
EUR	1.0422	1.0426	+0.0004	▲0.0004
AUD	0.6222	0.6217	▲0.0004	▲0.0034
SGD	1.3586	1.3585	▲0.0005	+0.0026
CNY	7.2993	7.2961	▲0.0018	+0.0007
MYR	4.4810	4.4707	+0.0019	▲0.0353
THB	34.08	34.11	▲0.16	▲0.36
IDR	16244	16235	+40	+40
PHP	57.86	57.84	▲0.13	▲0.96
INR	85.71	85.54	+0.28	+0.52
VND	25439	25452	+21	▲3

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.625%	+4.3 bp	+10.3 bp
日本(10年)	1.125%	+2.6 bp	+6.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.396%	+7.3 bp	+11.1 bp
オーストラリア(5年)	3.944%	▲6.4 bp	▲12.8 bp
シンガポール(5年)	2.861%	▲3.3 bp	▲1.1 bp
中国(5年)	1.401%	▲1.4 bp	+3.3 bp
マレーシア(5年)	3.643%	▲0.1 bp	▲1.7 bp
タイ(5年)	2.072%	+0.3 bp	+0.0 bp
インドネシア(5年)	7.034%	▲1.0 bp	▲2.8 bp
フィリピン(5年)	6.034%	+2.4 bp	+9.2 bp
インド(5年)	6.746%	+1.2 bp	+1.1 bp
ベトナム(5年)	2.450%	+0.0 bp	+8.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	42,992.21	▲0.8%	+0.4%
N225(日本)	40,281.16	+1.8%	+4.1%
STOXX50(ユーロ圏)	4,898.88	+0.8%	+0.8%
ASX(オーストラリア)	4,453.14	+0.1%	+0.7%
FTSE(シンガポール)	3,771.63	+0.3%	+1.4%
SSEC(中国)	3,400.14	+0.1%	+1.0%
SENSEX(インド)	78,699.07	+0.3%	+0.8%
JKSE(インドネシア)	7,036.57	▲0.4%	+0.8%
KLSE(マレーシア)	1,628.14	+0.9%	+2.3%
PSE(フィリピン)	6,528.79	▲0.2%	+1.9%
SETI(タイ)	1,401.46	+0.3%	+2.7%
VNINDEX(ベトナム)	1,275.14	+0.2%	+1.4%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	291.52	+0.0%	▲0.2%
金	2,621.40	▲0.5%	▲0.1%
原油(WTI)	70.60	+1.4%	+1.6%
銅	8,871.92	+0.3%	+0.4%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	156.60	—	158.80
EUR/USD	1.0350	—	1.0550
AUD/USD	0.6195	—	0.6430
USD/SGD	1.3340	—	1.3630
USD/CNY	7.2660	—	7.3090
USD/INR	4.4100	—	4.5230
USD/THB	33.40	—	35.15
USD/IDR	15950	—	16300
USD/PHP	57.75	—	59.20
USD/INR	84.50	—	85.60
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は157円台後半でオープン。ドル買いの需要が強く仲値付近で158円付近まで上昇したが、加藤財務相の円安牽制発言もあり157円台半ばまで下落した。その後は右肩上がりに上昇する展開が続き、結局157円台後半で海外時間へ渡った。アジア通貨は対ドルで下落する展開に。政治的な混乱の渦中にある韓国ウォンは16年ぶりの安値を記録し、年初から13%近く下落となっている。

欧州時間のドル円は157円台後半でスタート。先週に行われた日銀金融政策決定会合の「主な意見」が発表されるも、特段新規材料が見当たらなかった事からドル円は反応薄。その後加藤財務相の円安牽制発言を受け、157円台半ばまで下落する場面もあったが、円買いは長く続かず、その後157円台後半でNYオープン。本日は特段注目の経済指標の発表が無い中、米株安を嫌気した米債買いの流れを受け、米金利の低下に伴った売りから一時157円台前半まで下落。しかし、その後は米長期金利が低下幅を縮小する動きを受け買い戻され、157円台後半まで戻す神経質な値動き。午後も買い戻しの展開が続き、その後157円台後半でクローズ。

【金利】

米債利回りは年末にて薄商いの中で僅かに上昇する展開。米株の売り圧力が嫌気され一時米金利低下する場面も見られたが、米10年債利回りは結局前日比+4.3bpでクローズした。

【予想】

本日のドル円は方向感に欠ける展開を予想。先週末は日銀当局者からの円安牽制発言を受け一時円買い方向への動きが見られたものの、長くは続かず反応は限定的。本日は重要な経済指標の公表は特に予定されておらず、年末にて閑散相場となることが想定されることから、ドル円の値動きは限定的となる。

【本日の予定】

(日本) 12月 製造業PMI(確)
(アジア) 11月 韓国 鉱工業生産 / 景気先行指数変化
(アジア) 休場 フィリピン
(欧州) 12月 英 全国住宅価格
(欧州) 12月 西 CPI(速)
(米国) 11月 中古住宅販売仮契約
(米国) 12月 MNIS(シカゴ) PMI
(米国) 12月 ダラス連銀製造業活動

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。